

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズアドベンチャーオアシス		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 10日		～ R8年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	R8年 1月 10日		～ R8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動スペースが広く、児童が伸び伸びと活動できている	部屋を色分けしており、実施する内容に合わせて部屋を使用したり、他児童との関わりを持てるように短時間ではあるが、広く部屋を使用して一緒に活動できるようにしている。	今後も継続して支援していく。
2	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの専門的な評価・支援を行っている。	定期的なモニタリングやアセスメントシートを用いた評価、集団療育では公認心理師による発達段階にあわせた分析・支援方法におけるアドバイスなどを共有し、保護者に対しても説明や評価に基づいたアドバイスを行なっている。また、保育機関や小学校にも結果に基づいた支援方法の共有なども行なっている。	特性や支援方法に関する共有をするために積極的にミーティングを実施したり、勉強会の実施や研修会への参加を行い、知識・技術の向上を図っていく。
3	保護者からの相談などに対して、面談等を迅速に実施している。	保護者からの相談などに対しては真摯に向き合い、傾聴している。保護者が必要としていることをしっかりと把握・共有して、情報提供等の支援を行なっている。	今後も継続して、丁寧な支援を心がけていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流が図れない	病院や大型スーパーなどが隣接しており、地域の交流が図れていない。	参加型イベント等あれば計画し、実施していく。
2	家族支援として研修会や保護者同士の交流できる機会が実施できていない	他の保護者向けの研修等の案内は掲示等をしているものの、当事業所で計画・実施できていない。	保護者がどのような知識や情報を必要としているのかを確認・共有し、保護者の要望に合わせた研修会や交流会を計画・実施していく。また、季節の行事等では保護者も一緒に参加できるなどの対応を検討していく。
3	非常時の対応について保護者の方への周知が不十分。	契約時に非常時の対応について説明をさせていただいているが、契約時のみの説明となっている。また、避難訓練等は児童発達支援の時間帯での実施であり、放課後等デイサービスの時間帯では実施していない。	定期的なモニタリングや個別支援計画の説明の際などと合わせて再度説明をしたり、対応について別紙での配布や訓練実施時は保護者全体への周知できる方法を検討していく。